

第2章 北区における現状と市民ニーズ

1. 北区の概要

北区は、阿賀野川以北に位置し、松浜地区・南浜地区・濁川地区・葛塚地区・木崎地区・岡方地区・長浦地区・早通地区で構成されています。また東方は新発田市・聖籠町、南方は阿賀野市に隣接しています。

区内には、福島潟等の湖沼、阿賀野川等の河川、これに加えて、北部の海岸線沿いに展開する松林や南部に広がる田園地帯等、豊かな自然環境があることが特徴です。

区の面積は107.72km²で、市全面積の約14.8%を占めており、8区中2番目の大きさです。また、人口は73,914人、世帯数は29,301世帯といずれも5番目となっています。

平成27年の国勢調査では、65歳以上の人口割合である高齢化率は27.4%ですが、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口を基にした本市推計によると、今から10年後の令和12年には、高齢化率は34.2%を超え、うち75歳以上の人口割合は21.6%に達すると見込まれています。

<出典>

- ・面積：令和元年全国都道府県市区町村別面積調（令和元年7月1日時点）
- ・人口及び世帯数：新潟市住民基本台帳（令和元年11月末日時点）
- ・高齢化率及び人口割合：平成27年国勢調査

2. 北区の公共交通の現状

(1) 鉄道

JR白新線の1路線が運行されており、区内には4つの駅があります。日中の運行本数は、豊栄駅までは1時間に3から4本程度ですが、黒山駅までは1時間に1から2本程度と少なくなります。（表1参照）

(2) バス

東西方向では、新潟交通の2路線が運行されています。南北方向では、新潟交通芋黒線のほか、区バス及び住民バスが運行されており、主に区内における移動手段としての役割を担っています。（表2参照）

(3) タクシー

区内では、4事業者が営業所を有しており、90台のタクシー車両が稼働しています。（表3参照）

(4) その他

区内には、医療・福祉・教育・観光・商業の各施設等が送迎バス（以下「目的バス」という。）を運行、また乗り入れしており、当該施設等の利用者向けに運行しています。（表4参照）

表 1 JR 白新線の平日運行状況（便）（平成 31 年 3 月 16 日ダイヤ改正時点）

駅名	上り（新潟方面）	下り（豊栄・新発田方面）	合計
新崎	49（内始発 2）	46	95
早通	47	46	93
豊栄	56（内始発 18）	56（内終着 18）	112
黒山	29	28	57

表 2-1 新潟交通の平日運行状況（便）（令和元年 11 月 16 日ダイヤ改正時点）

路線名	系統	上り	下り	合計
E2 空港・松浜線	E20 新潟駅・万代シテイ～松浜	28	28	56
	→E20D 市役所～松浜	13	17	30
	→E20M 松浜～美咲合同庁舎	3	-	3
	E23 新潟駅・万代シテイ～新潟競馬場	1	3	4
	E24 新潟駅・万代シテイ～北部営業所	20	17	37
	E25 新潟駅・万代シテイ～新潟医療福祉大学	9	20	29
	→E25D 市役所前～新潟医療福祉大学	7	2	9
	E26 新潟駅・万代シテイ～太郎代浜	6	7	13
	→E26M 太郎代浜～新潟駅・万代シテイ	1	-	1
	E27M 松浜～江南高校前	3	-	3
E4 大形線	E44 万代シテイ～新潟競馬場	2	2	4
	E45 万代シテイ～豊栄駅	9	9	18
	E46 万代シテイ～新発田営業所	17	17	34
芋黒線	新潟医療福祉大学～豊栄駅（平日のみ）	3	4	7

表 2-2 区バス・住民バスの平日運行状況（便）

（平成 31 年 4 月 1 日ダイヤ改正時点）

路線名		運営主体	系統・運行区域	往路	復路	合計
区バス		市(北区)	北 01 太郎代～北区文化会館	6	5	11
			北 01 冬季臨時便	2	2	4
住民バス	おらってのバス	はまなす「地域交通」研究会	北 51 太夫浜～新崎駅	8	8	16
			北 51 葛塚ルート便	1	2	3
	島見町・太郎代	島見町・太郎代地区バス運営委員会	E26 空港・松浜線延伸型バス（新潟交通自主運行便含）	6	7	13
	デマンド交通	岡方地区コミュニティ委員会 長浦コミュニティ委員会	自宅側区域（岡方・長浦地区）と市街地側区域（葛塚・早通・新崎地区）の間	6 ※	6 ※	12 ※

※デマンド交通は、予約があった便のみ運行します。

表 3 タクシー事業者状況（台）（令和元年 12 月 5 日時点）

（出典：新潟県ハイヤー・タクシー協会）

事業者名	営業所所在地	車両
太陽交通株式会社	葛塚	小型 28
東港タクシー株式会社	太郎代	ジャンボ 3・小型 26
ハマタクシー株式会社	松浜東町	小型 23
都タクシー株式会社（豊栄）	白新町 1	小型 10

※このほか個人タクシーが区内で運行しています。

表 4 その他主な目的バス等運行状況（施設等名）（令和元年 12 月 5 日時点）

種別	施設等名
医療	新潟県厚生農業協同組合連合会 豊栄病院 医療法人愛広会 新潟リハビリテーション病院 医療法人恵生会 南浜病院 等
福祉	各福祉施設の送迎車両 等
教育	学校法人敬和学園 敬和学園高等学校 学校法人新潟総合学園 新潟医療福祉大学 等
観光	月岡温泉観光協会・月岡温泉旅館組合 等
商業	イオン新潟東店 等
その他	JRA 新潟競馬場

※このほか市区内外の各施設等から目的バスが複数乗り入れています。

3. 北区の移動に関する市民ニーズ

「第 44 回市政世論調査」の結果から、『自動車に頼らなければ移動しにくい』と感じる区民の割合が、75.9%を占めています。（図 2 参照）

市内を移動する際の交通手段の満足度については、市全体と比較し、自動車や鉄道ではやや高く、バスやタクシーではやや低い傾向にあります。（図 3 参照）

また、「新潟市内都市交通特性調査」の結果から、北区では、代表交通手段として、自動車を利用する割合が、77.5%と高くなっています。（図 4 参照）

さらに、本市の高齢者層（65 歳以上）における運転免許保有率の上昇が注目されます。平成 25 年から 30 年までの 5 年間に、同保有率が 8.2 ポイント上昇しています。移動手段として、自家用車を頼る高齢者が増えてきていることがうかがえます。（図 5 参照）

しかし、「交通環境に対する市民意識調査」の結果から、北区を含め本市では、現在公共交通を利用していない人の多くが、今後利用したいと考えています。（図 6 参照）

図2 自動車に頼らなくても移動しやすいか（出典：第44回市政世論調査 平成29年10月）（『あまり思わない』と『思わない』の合計）

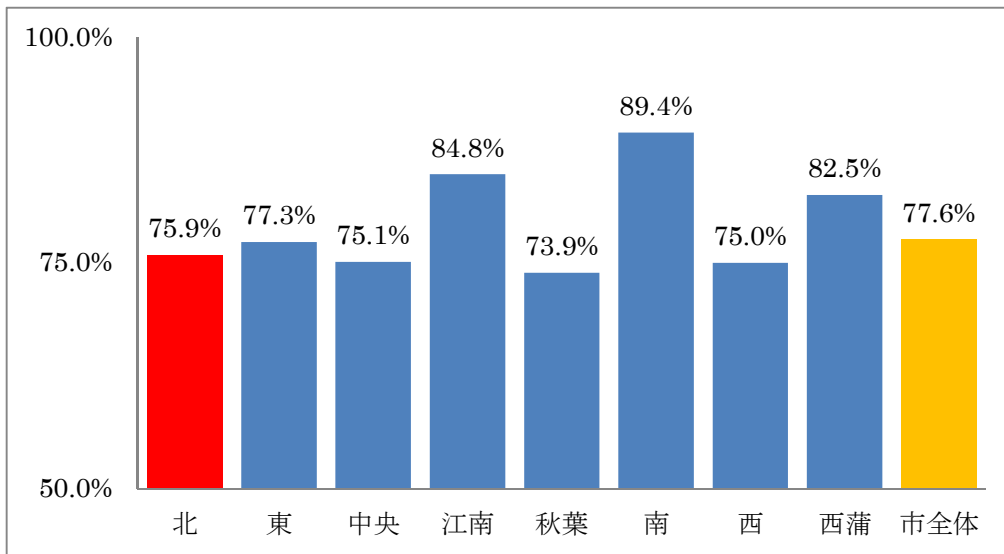


図3 移動する際の交通手段の満足度（出典：第44回市政世論調査 平成29年10月）（『満足』と『やや満足』の合計）

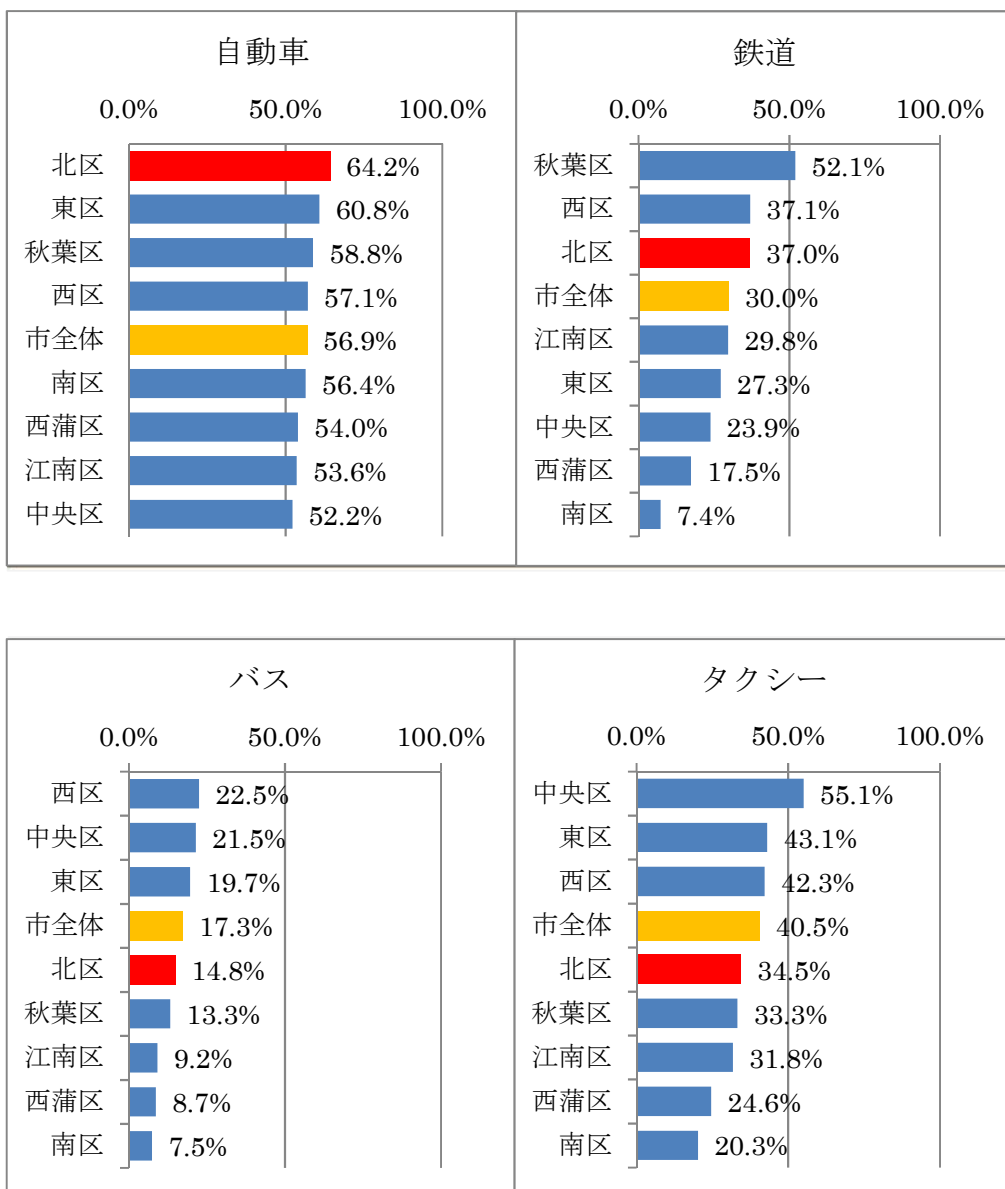
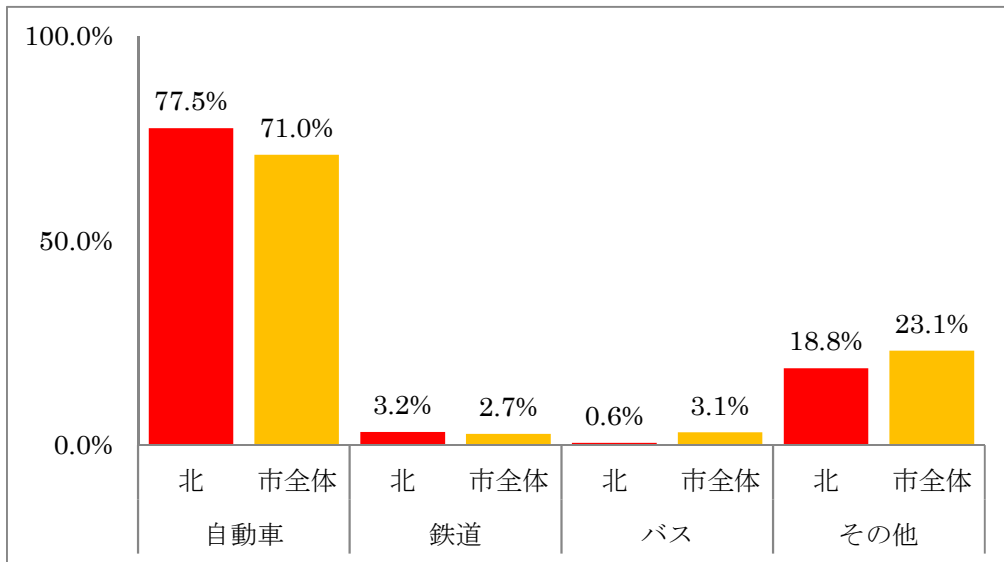
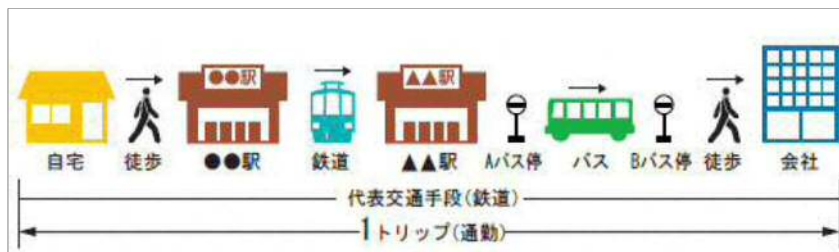


図4 北区の代表交通手段(出典:新潟市内都市交通特性調査 平成29年3月)



※その他＝二輪車・自転車・徒歩

<参考>代表交通手段とは(出典:同調査)



- ・1つのトリップの中でいくつかの交通手段を利用している場合、そのトリップの中で利用した主な交通手段を「代表交通手段」と呼びます。
- ・代表交通手段の集計上の優先順位は高い方から、鉄道→バス→自動車→その他(二輪車・自転車・徒歩)の順となります。
- ・上記の例では、鉄道が代表交通手段となります。

図5 本市高齢者運転免許保有者数と保有率(出典:新潟県警察)

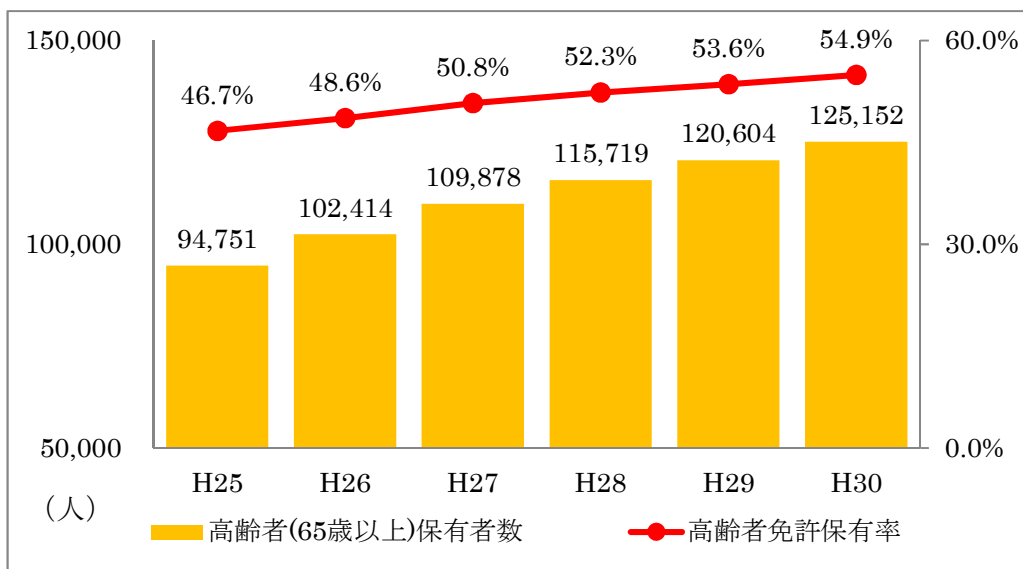
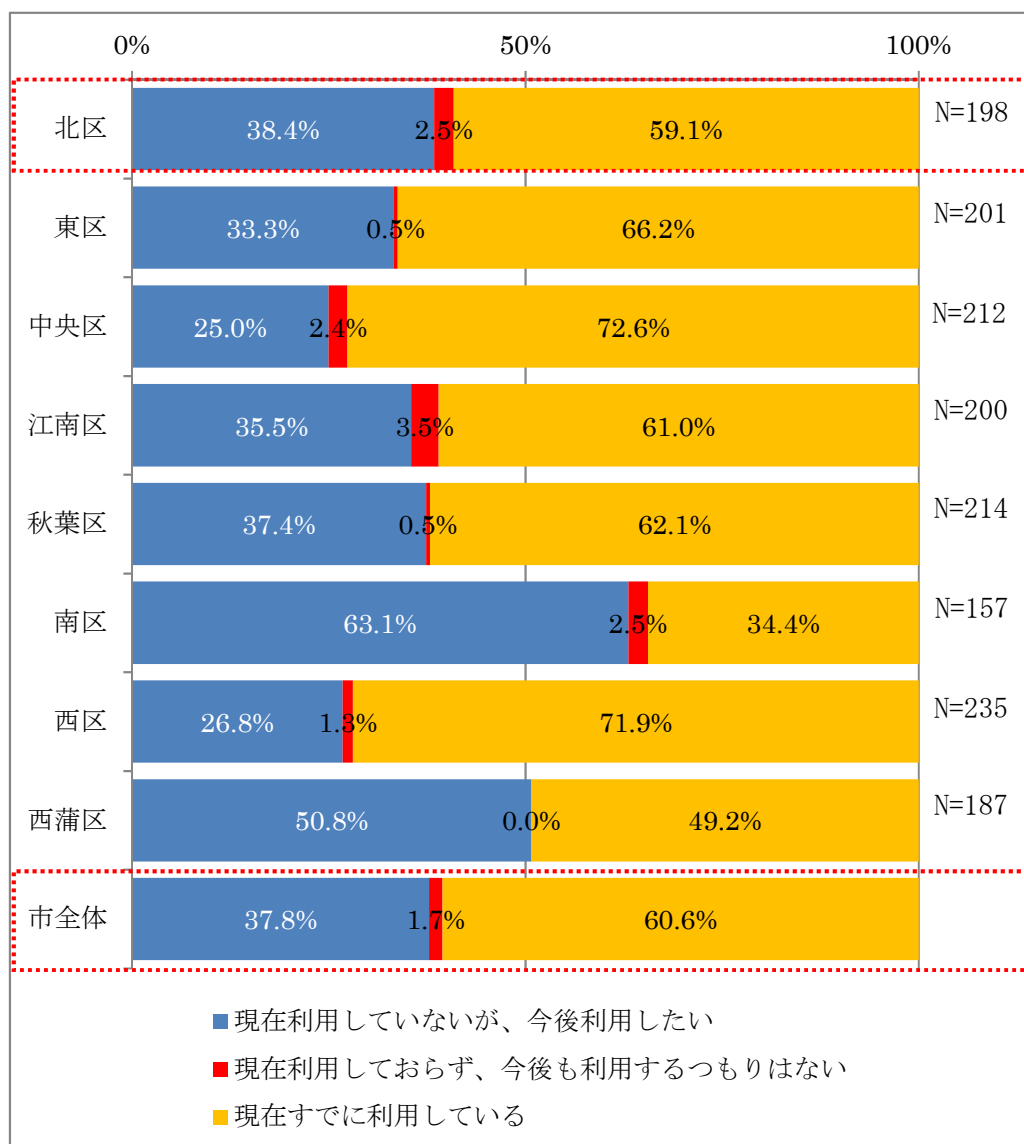


図 6 本市公共交通の利用意向（出典：交通環境に対する市民意識調査 平成 30 年 3 月）



<参考> 出典資料について

■ 図 2、図 3 第 44 回市政世論調査

- ・ 対象…住民基本台帳（平成 29 年 6 月末時点）に登録されている 18 歳以上の市民 4,000 人
- ・ 回答…有効回答 1,801 人（有効回収率 45.0%）

■ 図 4 新潟市内都市交通特性調査

- ・ 対象…市内居住 5 歳以上（平成 28 年 7 月末時点）の市民 84,952 人
- ・ 配付…住民基本台帳から無作為抽出された 36,673 世帯に郵送
- ・ 回答…有効回答 25,700 人（有効回収率 30.3%）

■ 図 6 交通環境に対する市民意識調査

- ・ 対象…住民基本台帳（平成 29 年 8 月末時点）に登録されている 15 歳以上の市民 4,360 人
- ・ 回答…有効回答数 1,742 人（有効回収率 40.0%）、うち北区 198 人